

日本マクドナルドとのコーポレートPPA実施
～関西エリアのマクドナルド約130店舗へ導入～

2024年12月10日
関西電力株式会社

当社は、本日、日本マクドナルド株式会社（以下、日本マクドナルド）およびKDS太陽光合同会社（以下、KDS）とコーポレートPPA^{※1}に関する契約に合意しました。

本契約に基づき、KDSが太陽光発電設備（約4,000kW）を開発・運営し、当社が小売事業者として、日本マクドナルドの関西エリア約130店舗へ再生可能エネルギー由来の電力の供給と環境価値を提供します。

さらに、本コーポレートPPAと当社が提供する電気料金メニュー「再エネECOプラン^{※2}」を組み合わせることで、店舗で使用する電力の実質再エネ100%を実現します。

なお、コーポレートPPAにより、年間約3,143t^{※3}に相当するCO₂排出量の削減効果が見込まれます。

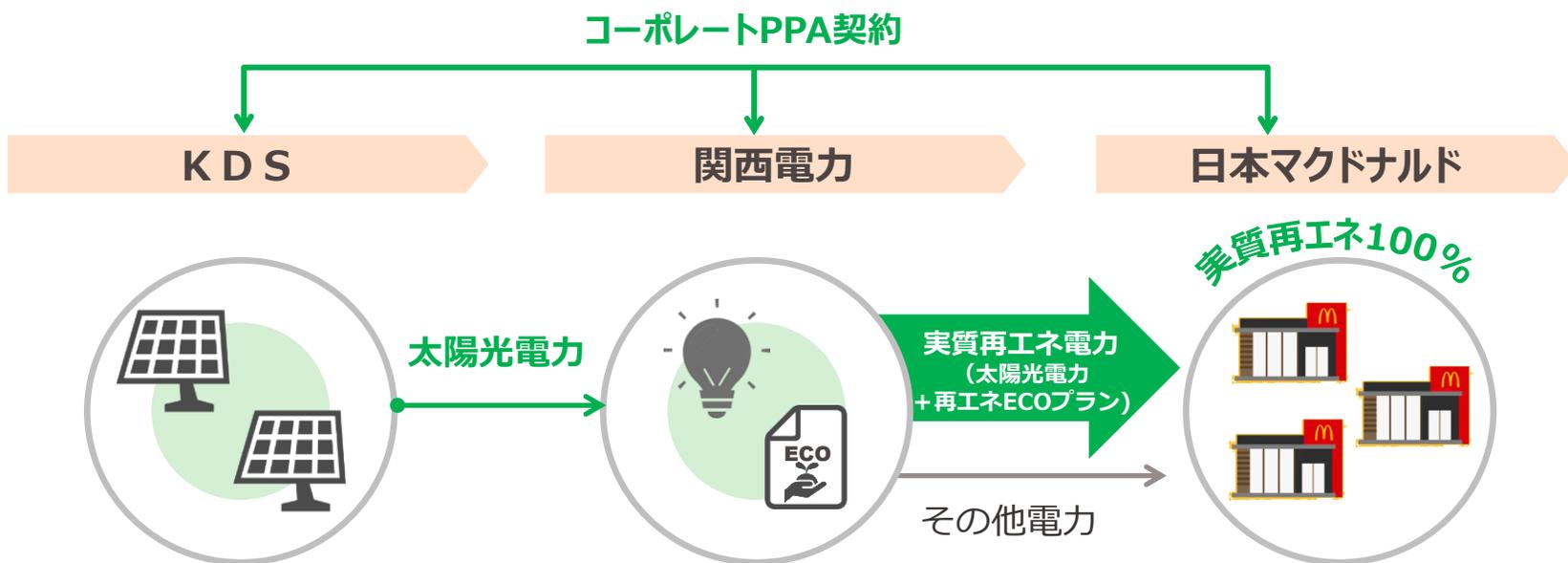
当社は、コーポレートPPAを活用した再生可能エネルギー電源の開発・供給を行うことで、お客さまとともに、2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

- ※1：「Power Purchase Agreement」（電力購入契約）の略。需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結ぶ、電力供給・調達方法。
- ※2：再生可能エネルギー指定の非化石証書を活用したCO₂フリーの電気料金メニュー。
- ※3：2023年度の関西電力調整後の温室効果ガス排出量排出係数 0.419kg-CO₂/kWhから算出。

以上

別紙：コーポレートPPAの概要

発電事業者	K D S 太陽光合同会社 (KDS)
小売事業者	関西電力株式会社
需要家	日本マクドナルド株式会社
発電出力	約4,000kW
供給開始時期(予定)	2025年2月から順次供給開始



- 太陽光発電設備の開発、運営

- 再生可能エネルギー電力の需給調整、供給
- その他電力の調達・供給

- 再生可能エネルギー電力の受電、長期安定的な利活用

- コーポレート P P A とは、需要家と発電事業者が、新たに開発された再生可能エネルギー電力の購入契約を結ぶ電力供給・調達方法。
- 再生可能エネルギー電源を需要家の敷地内に設置するオンサイト型と、離れた場所に設置するオフサイト型がある。
- オフサイト型は、①小売事業者を介して再生可能エネルギー電力と非化石証書の双方を取引するフィジカル P P A、②非化石証書のみを取引するバーチャル P P A がある。

	オンサイト型	オフサイト型	
		①フィジカル P P A	②バーチャル P P A
スキーム	<p>同一敷地内</p> <p>発電事業者 需要家</p>	<p>発電事業者 小売事業者 需要家</p> <p>電力 送配電線 非化石証書</p>	<p>発電事業者 需要家</p> <p>非化石証書</p>
概要	同一敷地内で、再生可能エネルギー電力を消費。	離れた場所から、小売事業者を介して、電力と非化石証書の双方を取引。	離れた場所から、小売事業者を介さず、非化石証書のみを取引。